

身心変容技法研究会

科学研究費基盤研究(A)課題番号15H01866
身心変容技法と霊的暴力—宗教経験における負の感情の浄化のワザに関する
総合的研究(ワザ学・こころ観合同研究会)

第42回

「声と音の力と身心変容」

日時：2015年12月10日（木）13時～17時30分

場所：京都大学稲盛財団記念館3階大会議室

13:00-15:00

発表①「声の力と身心変容について」

山崎広子

音・人・心研究所代表
(音声心理学・認知心理学)

著書：『8割の人は自分の声が嫌い』
(角川SSC新書、2014年)

※発表60分＋討議60分

15:10-17:10

発表②「聴覚が司る無意識の身心変容 ～音育と音デザイン
の事例紹介～」

小松正史

京都精華大学教授

(聴覚生態学・音楽家)

著書：『音ってすごいね』(晃洋書房、2004年)
『サウンドスケープの技法』(昭和堂、2008年)

※発表60分＋討議60分

司会：鎌田東二

*参加無料・事前予約は不要です

